



2022年5月6日

各 位

会 社 名 株式会社プロルート丸光
代表者名 代表取締役社長 森本 裕文
(東証スタンダード市場・コード: 8256)
問合せ先 管理本部長 中原 秀和
(TEL 06-6262-0303)

貸倒引当金繰入額の計上及び通期連結業績予想と実績との差異 並びに剰余金の配当(無配)に関するお知らせ

当社グループは、2022年3月期第4四半期連結会計期間において、下記のとおり貸倒引当金繰入額を計上し、それに伴い2021年8月3日に公表した2022年3月期(2021年3月21日~2022年3月20日)の連結業績予想と実績値との間に差異が生じました。

また、本日開催の取締役会において、2022年3月20日を基準日とする剰余金の配当を無配とすることといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 貸倒引当金繰入額の計上について

当社グループは、2022年3月期第4四半期連結会計期間において、ビューティ&ヘルスケア事業及び連結子会社マイクロブラッドサイエンスの一部取引先の債権について、回収懸念が発生したため、貸倒引当金繰入額49百万円を計上いたしました。

2. 2022年3月期通期連結業績予想と実績との差異について(2021年3月21日~2022年3月20日)

(1) 2022年3月期の通期連結業績予想と実績値との差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,700	230	190	130	4.46
実績値(B)	4,289	△518	△588	△601	△20.23
増減額(B-A)	△2,411	△748	△778	△731	
増減率(%)	△36.0	—	—	—	
(ご参考)前年実績 (2021年3月期)	5,810	63	54	14	0.51

(2) 差異の理由

通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、期初からの緊急事態宣言の断続的な発出やまん延防止等重点措置の適用及び第4四半期以降においても第6波による感染者の急拡大により衣料品に対する消費は年間を通じて低迷し、顧客の店頭状況の回復は極めて鈍く、主力の総合衣料卸売事業における売上は大幅に計画を下回り、それに伴い過剰在庫の処分を進めたため、利益率が悪化いたしました。

また、マスクや消毒ジェル等の衛生関連商品等について、当期においては需要が激減し、在庫水準適正

化のため、今後適正価格での販売の見込めない在庫について、第4四半期に一括処分を行ったため、売上総利益を大きく押し下げる要因となりました。加えて、上記「1. 貸倒引当金繰入額の計上について」のとおり、貸倒引当金繰入額49百万円を計上することとなりました。さらに、顧客の利便性及び業務効率の向上のための売場統廃合による廃止カテゴリにかかる在庫損失9百万円を特別損失として計上いたしました。

連結子会社株式会社マイクロブラッドサイエンスにおいても、抗原検査キットの販売において新規販路開拓による大口受注等一定の成果はあったものの、当初計画は未達となりました。

以上の結果、売上高及び各段階利益において、通期連結業績予想を下回る見込みとなりました。

未だ収束の見られないコロナ禍において、今後も厳しい経営環境が継続すると予想されますが、不良在庫等の損益に大きな影響を与える懸念材料は払拭いたしました。来期以降においては、仕入精査、在庫管理を徹底し、利益率の改善を図るとともに、アパレルオリジナルブランドの拡充、ECプラットフォーム事業の拡大、ビューティー&ヘルスケア事業における外部協力者と連携した既存ブランドの拡大、新ブランドの開発・プロモーション、零売薬局事業(処方箋をもたない患者に対して、許可されている「非処方箋医薬品」を販売できる業態)のスタート等により新たな収益を生み出してまいります。

3. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月6日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月20日	同左	2021年3月20日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	0円00銭
配当金総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

(2) 理由

当社は、株主の皆様への継続的利益還元を重要な経営課題の一つと考え、企業基盤の強化及び今後の事業展開を勘案した上で、業績に対応した配当を行うことを基本方針としております。

2022年3月期は、上記「2. 2022年3月期通期連結業績予想と実績との差異について」のとおり、多額の損失を計上する見込みであり、誠に遺憾ながら当期の配当予想を「未定」から「無配」にすることといたしました。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるよう努めてまいりますので、引続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。なお、2022年3月20日を基準日とする株主優待は予定どおり実施いたします。優待品の発送は、2022年6月上旬を予定しております。

以上